

感染状況・医療提供体制の分析(8月4日公表)

【岡山県専門家有志】

(東京都統括コメント参照)

詳細



区分	モニタリング項目 公表の前週(月～日)の合計		前回の数値 (7月24日公表) 7月14日～7月20日	現在の数値 (7月31日公表) 7月21日～7月27日	前回との比較	分析コメント	
感染状況	① 定点当たり 患者報告数 (注:報告者数は、県内50定点医療機関において、1週間に診断した患者数。定点当たり数は、1医療機関当たりの、1週間での平均患者数。)	報告数	85人	147人		感染状況 コメント	レベル1. 感染者数は一定程度にとどまっている 定点当たり新型コロナウイルス感染症(COVID-19)報告数は2.94人と増加。全国的に感染者数はやや増加傾向にあり、今後もお盆にかけ増加傾向が見込まれる。状況に応じたマスクの適正使用、適切な換気が必要。ハイリスクな方へはうつさないよう配慮を。 COVID-19による入院患者は変わらず。少ないが、重症化する患者は継続的に発生。ハイリスク患者は早期診断・早期治療が必要。 百日咳が流行しており注意が必要。基本的な感染対策はCOVID-19と同じ。伝染性紅斑も多く、ヘルパンギーナも流行中。
		定点当たり数	1.70人	2.94人			
		報告数に占める60歳以上の割合	29.4%	30.6%			
	② 保健所別 定点当たり 患者報告数 (注:定点医療機関は、地域により患者数や患者の年齢構成にばらつきがあり、地域別の単純比較は多少の問題があるが、同じ地域で時系列の変動を見て、流行の推移を見るには有用)	岡山市保健所	1.33人	2.67人			
		倉敷市保健所	2.33人	3.17人			
		備前保健所	1.25人	2.50人			
		備中保健所	2.00人	5.40人			
		備北保健所	3.50人	3.50人			
		真庭保健所	1.00人	3.00人			
	入院状況	③ 入院患者数 (入院基幹定点サーベイランスより)	8人	9人			
④ 人工呼吸器利用 (入院基幹定点サーベイランスより)		1人	0人				

*入院状況については、基幹定点医療機関(5箇所)での入院基幹定点サーベイランスより取得。感染状況コメントの中に、医療提供体制に関するコメントも付記します。